

検体の安定性

検査項目	期間	検査項目	期間	検査項目	期間	検査項目	期間
臨床化学的検査		ホルモン・ビタミン		薬剤・産業医学的検査		一般検査	
総蛋白	凍結長期間	成長ホルモン	凍結6ヶ月間	フェニトイン	室温1週間	蛋白定量(尿検査)	凍結3ヶ月間
アルブミン	凍結長期間	プロラクチン	冷蔵1ヶ月間	フェナバルビタール	室温1週間	糖定量(尿検査)	凍結1週間
蛋白分画	凍結1ヶ月間	副腎皮質刺激ホルモン	凍結1ヶ月間	カルバマゼピン	室温4日間	蛋白定性(尿検査)	冷蔵1週間
尿酸(血清)	凍結6ヶ月間	甲状腺刺激ホルモン	冷蔵1ヶ月間	ハルプロ酸ナトリウム	室温2週間	蛋白定量(髄液検査)	凍結6ヶ月間
尿酸(尿)	室温3日間	黄体形成ホルモン(血清)	冷蔵1ヶ月間	プロプラノロール	凍結1ヶ月間	糖定量(髄液検査)	凍結6ヶ月間
尿素窒素(血清)	凍結6ヶ月間	卵巣刺激ホルモン(血清)	冷蔵1ヶ月間	サリチル酸(アスピリン)	室温1週間	クロール定量(髄液検査)	凍結1ヶ月間
尿素窒素(尿)	冷蔵1週間	抗利尿ホルモン	凍結4ヶ月間	テオフィリン	室温1週間		
クレアチニン(血清)	凍結6ヶ月間	トリオートサイロニン	凍結4ヶ月間	メトレキサート	室温3日間		
クレアチニン(尿)	凍結6ヶ月間	サイロキシシン	冷蔵1ヶ月間				
クレアチン(血清)	凍結2週間	F-T4	凍結数週間				
クレアチン(尿)	凍結2ヶ月間	F-T3	凍結数週間				
アンモニア	凍結1週間	T ₃ 摂取率	凍結数週間				
アミノ酸分析(血漿)	凍結2ヶ月間	サイロキシシン結合グロブリン	冷蔵1ヶ月間				
アミノ酸分析(尿)	凍結3ヶ月間	サイログロブリン	室温5日間				
HDLコレステロール	冷蔵2週間	抗サイログロブリン抗体	室温4日間				
アポリポ蛋白	冷蔵1週間	コルチゾール	冷蔵1ヶ月間				
総コレステロール	凍結長期間	17-KGS	凍結4ヶ月間				
中性脂肪	凍結1ヶ月間	11-OHCS	凍結6ヶ月間				
遊離脂肪酸	凍結1ヶ月間	レニン活性	凍結2ヶ月間				
ケトン体分画	凍結1ヶ月間	アンキオテンシン I	凍結2週間				
リン脂質	冷蔵4週間	アロステロン	凍結1ヶ月間				
総胆汁酸	凍結長期間	カテコールアミン3分画(血漿)	凍結1ヶ月間				
血糖	冷蔵3日間 (NaF入りで)	カテコールアミン3分画(尿)	凍結1ヶ月間				
		メタネフリン分画	凍結3ヶ月間				
乳酸	凍結1ヶ月間	パニールマンテル酸(定量)	冷蔵4週間				
ビリルビン	凍結1ヶ月間(遮光)	ホモバニリン酸	冷蔵17日間				
AST(GOT)	凍結1ヶ月間	インスリン	凍結6ヶ月間				
ALT(GPT)	凍結1週間	C-ペプチド(血清)	凍結数週間				
γ-GTP	凍結3ヶ月間	C-ペプチド(尿)	凍結数週間				
ADA	凍結1ヶ月間	カストリン	凍結1ヶ月間				
グアナセ	凍結長期間	テストステロン(血清)	凍結4ヶ月間				
CK(CPK)	凍結1ヶ月間	尿中エストジオール	凍結長期間				
CK-MB	凍結4日間	(血中)エストラジオール	凍結6ヶ月間				
ALP	凍結6ヶ月間	(血中)エストジオール	凍結6ヶ月間				
ACP	凍結1ヶ月間	フロクステロン	凍結数週間				
PAP	凍結1ヶ月間	HCG(血清)	室温4日間				
CH-E	凍結6ヶ月間	HCG(尿)	室温4日間				
トリプシン	凍結1ヶ月間	HCGβサブユニット	室温4日間				
リパーゼ	凍結6ヶ月間	HCS(HPL)	凍結1週間				
アミラーゼ(血清)	凍結長期間	カルシトニン	凍結6ヶ月間				
アミラーゼ(尿)	凍結長期間	セロトニン	凍結2週間				
LAP	凍結3ヶ月間	ヒト心臓性ナトリウム利尿ペプチド	凍結2ヶ月間				
ACE	室温6日間	ビタミンA	凍結2週間(遮光)				
リゾチーム(血清)	冷蔵1週間	ビタミンB ₁	凍結2ヶ月間				
リゾチーム(尿)	凍結1週間	ビタミンB ₂ (血液)	凍結2週間(遮光)				
アルダーゼ	凍結3ヶ月間	ビタミンB ₆	凍結2ヶ月間				
CPKアイソザイム	凍結4日間	ビタミンB ₁₂	凍結3ヶ月間				
LDHアイソザイム	室温3日間	ビタミンC	凍結6日間				
TTT	凍結1週間						
ZTT	凍結1週間						
ナトリウム(血清)	凍結長期間						
ナトリウム(尿)	凍結6ヶ月間						
カリウム(血清)	凍結長期間						
カリウム(尿)	凍結6ヶ月間						
クロール(血清)	凍結長期間						
クロール(尿)	室温1週間						
カルシウム(血清)	凍結長期間						
カルシウム(尿)	凍結6ヶ月間						
無機リン(血清)	凍結1ヶ月間						
マグネシウム(血清)	凍結長期間						
鉄(血清)	凍結6ヶ月間						
総鉄結合能(TIBC)	室温4日間						
不飽和鉄結合能	凍結6ヶ月間						
銅(血清)	凍結6ヶ月間						
クレアチニクリアランス	冷蔵1週間						

実施料包括項目

1回に採取した血液を用いて下記の項目数以上を行なった場合は項目数により所定点数となる。

生化学的検査Ⅰ(血液化学検査)	実施料 (点数)	生化学的検査Ⅱ(内分泌検査)	実施料 (点数)
総ビリルビン	11	成長ホルモン(GH)	108
直接ビリルビン又は抱合型ビリルビン	11	卵胞刺激ホルモン(FSH)	108
総蛋白	11	C-ペプチド(CPR)	108
アルブミン	11	黄体形成ホルモン(LH)	108
尿素窒素	11	テストステロン	122
クレアチニン	11	遊離サイロキシシン(FT ₄)	124
尿酸	11	遊離トリヨードサイロニン(FT ₃)	124
アルカリホスファターゼ(ALP)	11	コルチゾール	124
コリンエステラーゼ(ChE)	11	アルドステロン	125
γ-グルタミルトランスフェラーゼ(γ-GT)	11	サイロキシシン結合グロブリン(TBG)	130
中性脂肪	11	サイログロブリン	131
ナトリウム及びクロール	11	ヒト絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット(HCG-β)	132
カリウム	11	脳性Na利尿ペプチド(BNP)	133
カルシウム	11	カルシトニン	133
マグネシウム	11	ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)定量	134
クレアチン	11	ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)半定量	134
グルコース	11	抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ抗体(抗GAD抗体)	134
乳酸デヒドロゲナーゼ(LD)	11	脳性Na利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)	136
アミラーゼ	11	ヒト胎盤性ラクトゲン(HPL)	136
ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)	11	サイロキシシン結合能(TBC)	137
クレアチンキナーゼ(CK)	11	プロゲステロン	147
アルドラーゼ	11	グルカゴン	150
遊離コレステロール	11	低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)	154
鉄(Fe)	11	I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTX)	156
血中ケトン体・糖・クロール検査 (試験紙法・アンプル法・固定化酵素電極によるもの)	11	酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ(TRACP-5b)	156
不飽和鉄結合能(UIBC)(比色法)	11	オステオカルシン(OC)	157
総鉄結合能(TIBC)(比色法)	11	遊離テストステロン	159
リン脂質	15	骨型アルカリホスファターゼ(BAP)	161
HDL-コレステロール	17	インタクトI型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact PINP)	163
無機リン及びリン酸	17	低単位ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)半定量	165
総コレステロール	17	I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)(尿)	169
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST)(GOT)	17	I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)	170
アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT)(GPT)	17	I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(PINP)	164
LDL-コレステロール	18	副甲状腺ホルモン(PTH)	165
蛋白分画	18	カテコールアミン分画	165
銅(Cu)	23	デヒドロエピアンドロステロン硫酸抱合体(DHEA-S)	169
リパーゼ	24	サイクリックAMP(cAMP)	170
イオン化カルシウム	26	セクレチン	170
マンガン(Mn)	27	エストラジオール(E ₂)	172
		エストリオール(E ₃)	180
		エストロゲン半定量	180
		エストロゲン定量	180
		副甲状腺ホルモン関連蛋白C端フラグメント(C-PTHrP)	180
		副甲状腺ホルモン関連蛋白(PTHrP)	189
		副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	189
		カテコールアミン	189
		デオキシピリジノリン(DPD)(尿)	191
		17-ケトジェニックスステロイド(17-KGS)	200
		エリスロポエチン	209
		ソマトメジンC	212
		17-ケトステロイド分画(17-KS分画)	213
		17α-ヒドロキシプロゲステロン(17α-OHP)	213
		抗IA-2抗体	213
		プレグナジオール	213
		メタネフリン	217
		メタネフリン・ノルメタネフリン分画	220
		17-ケトジェニックスステロイド分画(17-KGS分画)	220
		心房性Na利尿ペプチド(ANP)	221
		抗利尿ホルモン(ADH)	230
		プレグナントリオール	232
		ノルメタネフリン	250
		インスリン様成長因子結合蛋白3型(IGFBP-3)	280
包括項目:5項目以上7項目以下	93	包括項目:3項目以上5項目以下	410
包括項目:8項目または9項目	99	包括項目:6項目または7項目	623
包括項目:10項目以上	106	包括項目:8項目以上	900

出血・凝固検査	実施料 (点数)
Dダイマー定性	122
プラスミンインヒビター(アンチプラスミン)	128
Dダイマー半定量	128
von Willebrand因子(VWF)活性	129
α_2 -マクログロブリン	138
Dダイマー	130
PIVKA II	143
凝固因子インヒビター	144
von Willebrand因子(VWF)抗原	147
プラスミン・プラスミンインヒビター複合体(PIC)	154
プロテインS抗原	158
プロテインS活性	163
β -トロポグロブリン(β -TG)	176
トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	176
血小板第4因子(PF ₄)	178
プロトロンビンフラグメントF1+2	192
トロンボモジュリン	204
フィブリンモノマー複合体	221
プロテインC抗原	232
凝固因子(Ⅱ,Ⅴ,Ⅶ,Ⅷ,Ⅸ,X,XⅠ,XⅡ,XⅢ)	223
プロテインC活性	234
tPA・PAI-1複合体	240
包括項目:3項目又は4項目	530
包括項目:5項目以上	722

自己抗体検査	実施料 (点数)
抗サイログロブリン抗体	140
抗Jo-1抗体定性	140
抗Jo-1抗体半定量	140
抗Jo-1抗体定量	140
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体	142
抗RNP抗体定性	144
抗RNP抗体半定量	144
抗RNP抗体定量	144
抗Sm抗体定性	151
抗Sm抗体半定量	151
抗Sm抗体定量	151
C ₁ -q結合免疫複合体	153
抗Scl-70抗体定性	157
抗Scl-70抗体半定量	157
抗Scl-70抗体定量	157
抗SS-B/La抗体定性	158
抗SS-B/La抗体半定量	158
抗SS-B/La抗体定量	158
抗SS-A/Ro抗体定性	161
抗SS-A/Ro抗体半定量	161
抗SS-A/Ro抗体定量	161
抗RNAポリメラーゼⅢ抗体	170
抗ARS抗体	190
抗MDA5抗体	270
抗TIF1- γ 抗体	270
抗Mi-2抗体	270
包括項目:2項目	320
包括項目:3項目以上	490

肝炎ウイルス関連検査	実施料 (点数)
HBs抗原	88
HBs抗体	88
HBe抗原	101
HBe抗体	101
HCV抗体定性・定量	105
HCVコア蛋白	105
HBc抗体半定量・定量	133
HCVコア抗体	143
HA-IgM抗体	146
HA抗体	146
HBc-IgM抗体	146
HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体定性	160
HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体半定量	160
HE-IgA抗体定性	210
HCV血清群別判定	221
HBVコア関連抗原(HBcrAg)	259
デルタ肝炎ウイルス抗体	330
HCV特異抗体価	340
HBVジェノタイプ判定	340
包括項目:3項目	290
包括項目:4項目	360
包括項目:5項目以上	425

生化学的検査Ⅱ(腫瘍マーカー検査)	実施料 (点数)
癌胎児性抗原(CEA)	99
α -フェト蛋白(AFP)	101
扁平上皮癌関連抗原(SCC抗原)	104
組織ポリペプチド抗原(TPA)	110
NCC-ST-439	115
CA15-3	115
DUPAN-2	118
エラストーゼ1	123
前立腺特異抗原(PSA)	124
CA19-9	124
PIVKA-Ⅱ半定量	135
PIVKA-Ⅱ定量	135
CA125	140
神経特異エノラーゼ(NSE)	142
核マトリックス蛋白22(NMP22)定量(尿)	143
核マトリックス蛋白22(NMP22)定性(尿)	143
SPan-1	144
シアリルLe ^x -i抗原(SLX)	144
CA72-4	146
シアリルTn抗原(STN)	146
遊離型PSA比(PSA F/T比)	150
塩基性フェト蛋白(BFP)	150
BCA225	158
サイトケラチン19フラグメント(シフラ)	158
サイトケラチン8・18(尿)	160
シアリルLe ^x 抗原(CSLEX)	160
抗p53抗体	163
I型コラーゲン-C-テロペプチド(ICTP)	170
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	175
CA54/61	184
癌関連ガラクトース転移酵素(GAT)	184
CA602	190
α -フェト蛋白レクチン分画(AFP-L3%)	190
γ -セミノ蛋白(γ -Sm)	194
ヒト精巣上体蛋白4(HE4)	200
可溶性メソテリン関連蛋白(メソテリン)	220
癌胎児性抗原(CEA)定性(乳頭分泌液)	305
癌胎児性抗原(CEA)半定量(乳頭分泌液)	305
HER2蛋白	320
可溶性インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	438
包括項目:2項目	230
包括項目:3項目	290
包括項目:4項目以上	396

コ ¹⁴ Cホルマリン(血中)	M. Salmi:Clinical Chemistroy 1832 26(13)(1980)	(血中)エストラジオール(E ₂)	Ratcliff W. et al:Ann. Clin. Bicochem. 25466(1988)
ウ ¹⁴ Cホルマリン(血中)	近藤 雅雄.広沢 実一:臨床化学,17(1),36(1988)	(尿中)エストラジオール(E ₂)(非妊婦)	牧野 拓雄 他:日内分泌会誌,50,788(1974)
プ ³ Hホルマリン(血中)	M. Salmi:Clinical Chemistroy 1832 26(13)(1980)	(血中)エストリオール(E ₃)	村口 葦代 他:産婦人科治療,36,591(1978)
コ ¹⁴ Cホルマリン定性(尿中)	臨床検査法提要,第32版(2005)	(尿中)エストリオール(E ₃)(妊婦)	牧野 拓雄 他:日内分泌会誌,50,788(1974)
コ ¹⁴ Cホルマリン定量(尿中)	A. A. Femrnandez:Assay of Vninary Porphyrius. Clinical Chemistroy. 12(8),463(1966)	プロゲステロン(黄体ホルモン)	牧野 拓雄 他:Med. Technol.6(13),1182(1978)
ウ ¹⁴ Cホルマリン定量(尿中)	A. A. Femrnandez:Assay of Vninary Porphyrius. Clinical Chemistroy. 12(8),463(1966)	HCG(血清・尿)(絨毛性ゴナドトロピン)	牧野 恒久 他:ホルモンと臨床,36,975(1988)
ホルマホ ³ Hリノケン定量(尿中)	浦田 群平:臨床化学分析Ⅱ 2版,216(1979)	HCGβサブユニット	飯野 考一 他:産婦人科の世界,38,999(1986)
ヘモグロビン分画	上田 智:日本臨床,38,236(1980)	HCS(HPL)(ヒト胎盤性ラクトゲン)	尾森 春詔 他:核医学,29,709(1992)
ミオグロビン	臨床検査法提要,第32版(2005)	テストステロン	山口 博司 他:ホルモンと臨床,27,191(1979)
■電解質・無機質		カルシニン	石原 他:医学と薬学,20(4),1(1988)
ナトリウム,クロールカリウム(血清・尿)	臨床検査法提要,第32版(2005)	セロニン	高見 博 他:ホルモンと臨床,37(2),151(1989)
カルシウム(血清・尿)	北村 元仕 他:実践臨床化学(増補版),医歯薬出版,140-151(1982)	5-HIAA	Antem. Krstulovic:J. Chromatography. 16372(1979)
イオン化カルシウム	中本 潤子 他:機器・試薬,264(1978)	ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド	荒川 規矩男 他:臨床化学,5(4),385(1977)
無機リン(血清・尿)	臨床検査法提要,第32版(2005)	エリスロポエチン	中尾 一和 他:基礎と臨床,25(13),455(1991)
マグネシウム(血清・尿)	臨床検査法提要,第32版(2005)		別所 正美 他:Medical Immunology,16(2),189(1988)
血清鉄	臨床検査法提要,第32版(2005)	■ビタミン	
総鉄結合能	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)	ビタミンA	勝井 五一郎:ビタミン,56(2),97(1982)
不飽和鉄結合能	臨床検査法提要,第32版(2005)	ビタミンB ₁	安田 和人:臨床病理,6,564(1981)
銅(血清・尿)	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)	ビタミンB ₂	大石 誠子,八木 国夫:ビタミン研究実験講座,3,57(1983)
亜鉛(血清・尿)	臨床検査法提要,第32版(2005)	ビタミンB ₆	Sundsdaresan. P. R. et al:Method Enzymol,18,509(1970)
炭酸リチウム	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)	ビタミンB ₁₂	田中 信夫 他:医学と薬学,5(2),241(1981)
	臨床検査法提要,第32版(2005)	ビタミンC	荒川 信彦,大塚 恵:臨床検査,26,19(1982)
	臨床検査法提要,第32版(2005)	葉酸	外林 秀紀:医学と薬学,5(2),255(1981)
	臨床検査法提要,第32版(2005)	■薬剤・他	
	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)	ジキトキシシン	上能 伊公雄 他:薬局,26,1439(1975)
	Makino T. et al:Clin. Chem. Acta,120,127-135(1982)	ジゴキシシン	佐藤 友英 他:臨床検査,32(12),1459(1988)
	渡辺 昌祐:基礎と臨床(1983)	フェニトイン	三枚 孝至 他:臨床検査機器試薬,8(4),857(1985)
		フェノバルビタール	三枚 孝至 他:臨床検査機器試薬,8(4),857(1985)
		プリミドン	Oellerich M.J. Clin. Chim. Biochem,18,197(1980)
		カルバマゼピン	三枚 孝至 他:臨床検査機器試薬,8(4),857(1985)
		バルプロ酸ナトリウム	三枚 孝至 他:臨床検査機器試薬,8(4),857(1985)
		サリチル酸(アスピリン)	野口 佳男 他:基礎と臨床,21(1),511(1987)
		プロカインアミド	藤田 優生 他:臨床と研究,6(7),2367(1985)
		プロプラノロール	Ahnoff. M. et al:Chromatogr,340,73(1985)
		メソレキサート	菱田 広 他:病院薬学,10(6),413(1984)
		テオフィリン	石井 彰:臨床成人病,20(10),74(1990)
		メチル馬尿酸	酒井 公 他:産業医学,31,9(1989)
		総三塩化物	城山 康 他:松仁会医誌,25(2),225(1986)
		■感染症	
		RPRテスト	Portny J. and Garson:W. Pub. Health Rep,75,985(1960)
		TPHA	松橋 直:臨床病理,27,3199(1979)
		FTA-ABS	臨床検査法提要,第32版(2005)
		IgM FTA-ABS定性	臨床検査法提要,第32版(2005)
		ASO	加野 象次郎:日本臨床,Vol.53,増刊号,(1985)
		ASK	大国 真彦:日本臨床,43(下),390(1985)
		百日咳菌抗体	Aoyama T et al:Am J Dis Child 143,655(1989)
		マイコプラズマ抗体(CF)	川名 称治:ウイルス・リケッチア検査,2,240(1978)
		アスペルギルス抗体	Walter J. S. et al:Dis. Chest. 53,729(1968)
		トリコプラズマ抗体	小林 昭夫:臨床科学,15(6),699(1979)
		トリコプラズマ抗体IgG	Anderson S. E. and Remington J. S.
		トリコプラズマ抗体IgM	Cesbron J. Y. 他:J. Immunol Methods. 83,151(1985)
		赤痢アメーバ抗体	高田 季久 他:臨床と微生物,14(4),23(1987)
		ツガク虫抗体IgG・IgM	国立予防衛生研究所学友会編:リケッチア・ウイルス実験学各論改訂第2版,丸善(1982)
		オーム病抗体	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第2版
		クマシア・トラコマティス抗体IgG・IgM	別所 敬子 他:医学のあゆみ,128,571(1984)
		■ウイルス	
		ウイルス抗体検査	国立予防衛生研究所学友会編:ウイルス実験学総論第2版,丸善(1973)
		ムンプスIgG-EIA	山中 哲夫:医学と薬学,42,303(1999)
		ムンプスIgM-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)
		麻疹IgG-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)

麻疹IgM-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)	■自己抗体 寒冷凝集反応 抗核抗体	工藤 肇:日本臨床,26,330(1968) Gale. A. McCarty. et al:Antinuclea Antibodies, OXFORDUNIV. Press.(1984)
風疹IgG-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)	LEテスト 抗DNA抗体 抗ds-DNA抗体IgG 抗ss-DNA抗体IgG 抗RNP抗体 抗Sm抗体 抗Scl70抗体 抗SS-A,SS-B抗体 IgG抗体(リウマチ因子) 抗ミトコンドリア抗体 抗ミトコンドリアM2抗体IgG サイトロテスト マイクローームテスト	河合 忠 編:臨床検査技術全書4,免疫血清検査(1989) 河合 忠 編:臨床検査技術全書4,免疫血清検査(1989) 西村 忠隆 他:医学と薬学,22(6),1482(1989) 田村 明美:臨床検査機器・試薬,17(1),177(1994) 田村 明美:臨床検査機器・試薬,17(1),177(1994) 西宮 達也 他:臨床検査機器・試薬,16(1),117(1993) 西宮 達也 他:臨床検査機器・試薬,16(1),117(1993) 野田 敦也 他:医学と薬学,26(6),1297(1991) 藤松 順一 他:リウマチ科,4(1),112(1990) Doniach O. et al:Clin. Exp. Immunol.1(1),237(1966) 上村 朝輝 他:肝胆臓,22(1),149(1991) 斎藤 一二三 他:ホルモンと臨床,34(10),963(1986) 加藤 亮二 他:医学検査,42(2),141(1993)
風疹IgM-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)		
アデノウイルス抗原	紺 泰枝 他:臨床と微生物,17,483(1990)		
水痘带状疱疹ヘルペスIgG-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)		
水痘带状疱疹ヘルペスIgM-EIA	平野 勝也:医学と薬学,42,641(1999)		
サイトメガロIgG-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)		
サイトメガロIgM-EIA	厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査,第3版,48(1987)		
EBウイルス	日沼 頼夫 他:臨床病理(特集35),179(1978)		
ロタウイルス抗原	篠原 立彦:小児科臨床,41,397(1988)		
HTLV-1抗体	山本 直樹 他:免疫と血液,5,341(1983), 宮本 寛治:医学と薬学,23,351(1990) 大野 彬 他:医学と薬学,33,731(1995) 児玉 隆成 他:J. ARMAM,3,711(1996) Robbins, DJ et al:J. Viol Methods. 32,255(1991) 吉村 英理子 他:基礎と臨床,29(17),4545(1995), 伊藤 硯候:臨床と研究,53(8),2544(1976) 飯野 四郎:図説B型肝炎とB型肝炎ウイルス,ライフサイエンス,(1985) 吉村 英理子 他:基礎と臨床,29(17),4545(1995), 矢野 右人 他:医療従事者におけるHBV感染予防, 内科,64,1014(1989) 白奥 博文 他:現代医療,8(9),1103(1976) 安田 清美 他:Prog. Med. 2389(1995) 加納 右一郎 他:医学と薬学,11(4),1091(1984) 鈴木 宏 他:総合臨床,24(9),2358(1975), 真弓 忠 他:日本医師会雑誌,83,691(1980) Kaplan PM. et al:J. Virol,12,995(1973) 鷲見 麻由美 他:医学と薬学,625(1998)		
HBs抗原			
HBs抗体			
HBc抗原			
HBc抗体-IgM			
HBc抗体			
HBV-DNAホリメラーゼ			
HBV-DNA/TMA			
■腫瘍マーカー			
AFP	進士 都 他:臨床検査機器・試薬,1027(1987) 高坂 唯子 他:臨床成人病,12,1289(1982) 鈴木 輝雄:医学と薬学,11,1359(1984) 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床増刊号(1999) 設楽 光弘:臨床病理,136,1039(1988) 井村 裕夫 他:癌と化学療法,14(5),1315,1322(1987) 井村 裕夫 他:癌と化学療法,16(9)(1989) 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床増刊号(1999) 桑原 正喜 他:臨床検査,30,81(1986) 野沢 士朗:日産婦,41,1823(1989) 藤田 和之 他:産婦総合誌,39(2),213(1991) 渡辺 祐司 他:基礎と臨床,22(9),391(88) 石和 久 他:臨床病理,37(3),301(1989) 吉岡 久 他:臨床病理,35(11),1233(1987) 櫻林 郁之助:臨床病理,34,705(1986) 古川 文雄 他:医学と薬学,34,749(1995) 桂木 喜成:核医学,22(12),1809(1985) Bernard. AM et al:Clin. Chem,27,832(1981) 河原 孝一 他:医学と薬学,40,917(1998) Bernard. AM et al:J. Immunol Methods,71,141(1984) 小堺 加津夫:ホルモンと臨床,34(2),75(1986) 福田 杏子 他:核医学,27,405(1990)	■細胞性免疫 T細胞/B細胞百分率 B細胞サブタイプ リンパ球幼若化検査 薬剤リンパ球刺激試験 NK活性 細胞表面マーカー検査	河合 忠:日本臨床,1990年増刊号,702 笠原 和枝:日常検査としてのTリンパ球・Bリンパ球測定法(1982) 笠原 和枝:日常検査としてのTリンパ球・Bリンパ球測定法(1982) 北見 啓之 他:臨床免疫,15(9),727(1983) 安保 徹:日本臨床,1990年増刊号,726 奥村 康:Current Immunology,14(1979)
CEA			
CA19-9			
BFP			
SLX			
STN			
CA125			
CA15-3			
CA546			
CA602			
CA72-4			
BCA225			
NCC-ST-439			
DUPAN-2			
TPA			
SCC抗原			
β ₂ -ミクログロブリン			
γ-セミアプロテイン			
フェリチン			
NSE			
SPAn-1抗原			
■免疫学の検査			
C-反応性蛋白	三原 昭二:機器・試薬,8,477(1985)	■原虫検査 マラリア原虫鏡検 フィラリア鏡検	吉村 裕之編:寄生学新書,分光堂 吉村 裕之編:寄生学新書,分光堂
IgG・A・M	寺崎 茂 他:臨床検査機器・試薬,6(3),729(1983)		
IgD	加藤 千秋 他:臨床検査機器・試薬,13(4),811(1990)		
血清補体価	松山 浩之 他:日本臨床検査自動化学会誌,15(6),696(1990)		
C3	清水 流誠 他:臨床検査機器・試薬,8(6),1410(1985)		
C4	池田 紀之:検査と技術,12(6),510(1965)		
プレアルブミン	川島 元:日本臨床検査自動化学会誌,13(2),138(1988)		
α ₁ -アンチトリプシン	川島 元:日本臨床検査自動化学会誌,13(2),138(1988)		
α ₂ -マクログロブリン	川島 元:日本臨床検査自動化学会誌,13(2),138(1988)		
セロプラスミン	川島 元:日本臨床検査自動化学会誌,13(2),138(1988)		
ハプトグロビン	櫻林 郁之介 他:臨床病理,特集 53,71(1983)		
トランスフェリン	川島 元:日本臨床検査自動化学会誌,13(2),138(1988)		
α ₁ -マクログロブリン	松井 香津代 他:医学と薬学,21(1),91(1989)		
		■血液一般・骨髄像 白血球数 赤白血球数 血色素量 ヘマトクリット値 血小板数	臨床検査法提要,第32版(2005) 臨床検査法提要,第32版(2005) 臨床検査法提要,第32版(2005) 臨床検査法提要,第32版(2005) 日野 志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),181-185, 医歯薬出版(1993) 日野 志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),168-170, 医歯薬出版(1993) 臨床検査法提要,第32版(2005) 臨床検査法提要,第32版(2005) 臨床検査法提要,第32版(2005) 臨床検査法提要,第

凝固因子活性 (Ⅱ,V,VⅦ,VⅧ,Ⅸ,X,XⅠ, XⅡ,XⅢ)	河野 均弥 他:グランド・ウォール臨床検査学第Ⅱ巻, 血液学(第1版),417-427(1983) 臨床検査法提要,第32版(2005)
■血小板その他	
血小板第4因子(PF-4)	臨床検査法提要,第32版(2005)
β -トロンボグロブリン(β -TG)	臨床検査法提要,第32版(2005)
フォン・ウィルブラント因子	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
第Ⅷ因子インヒター定量	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
第Ⅸ因子インヒター定量	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
可溶性フィブリノモノマー複合体 (SFMC)	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
プロテインC	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
PIVKA-II	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体 (TAT)	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
■尿一般その他	
尿一般	臨床検査法提要,第32版(2005)
尿比重	臨床検査法提要,第32版(2005)
尿蛋白定量	臨床検査法提要,第32版(2005)
尿糖定量	臨床検査法提要,第32版(2005)
尿沈渣	尿沈渣検査法(2010)
ヘンスジョーンズ蛋白同定	広範囲血液・尿化学検査:日本臨床,増刊号(1999)
δ -アミラリン酸定量	血液・尿化学検査:日本臨床,増刊(1989)
十二指腸液潜血反応	臨床検査法提要,第32版(2005)
十二指腸液沈渣	臨床検査法提要,第32版(2005)
十二指腸液アマラーゼ	臨床検査法提要,第32版(2005)
胃液遊離酸度,総酸度	臨床検査法提要,第32版(2005)
胃液潜血反応	臨床検査法提要,第32版(2005)
髄液比重	臨床検査法提要,第32版(2005)
パンテール反応	臨床検査法提要,第32版(2005)
トリプトファン反応	臨床検査法提要,第32版(2005)
髄液細胞数	臨床検査法提要,第32版(2005)
髄液細胞種類	臨床検査法提要,第32版(2005)
髄液蛋白定量	臨床検査法提要,第32版(2005)
髄液糖定量	臨床検査法提要,第32版(2005)
髄液クロール	臨床検査法提要,第32版(2005)
穿刺液リハルト反応	臨床検査法提要,第32版(2005)
穿刺液蛋白定量	臨床検査法提要,第32版(2005)
穿刺液沈渣	臨床検査法提要,第32版(2005)
結石分析定量	向原 純雄:Arch Jpn Chir,50 476(1981)
■糞便検査	
寄生虫卵検査	山口 富雄 編:臨床寄生虫学カラーアトラス,南江堂
虫体鑑別	山口 富雄 編:臨床寄生虫学カラーアトラス,南江堂
糞便中ヒトヘモグロビン定量	内田 壱夫 他:免疫学的便潜血反応に関する基礎的 研究,機器・試薬,11(2),167(1988)
■病理・細胞診検査	
組織標本作製	日本病理学会編 病理技術マニュアル「病理組織標本 作製技術」上・下
免疫組織染色(酵素抗体法)	池田 康夫 他:免疫組織化学検査,臨床検査増刊号, Vol.39,No.11,医学書院(1995)
細胞診検査	日中 昇 他:細胞診教本-その基礎と実際,宇宙堂(1975)

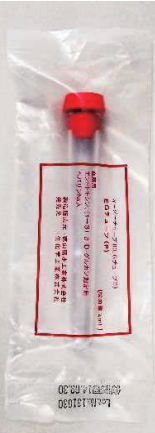
専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 1 滅菌スピッツ 	血清・血漿分離用 生化学検査一般 内分泌検査一般 血清学検査一般 尿一般検査 容量 10mL 内容 貯蔵方法 室温	容器番号 4 血糖真空採血管 	血糖 HbA1c(NGSP) 採血後軽く転倒混和 容量 2mL 内容 NaF,EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 2 真空採血管分離剤入り 	生化学検査一般 内分泌検査一般 血清学検査一般 容量 5mL 内容 分離剤 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 5 血球算定用真空採血管 	血球算定 血液像 血液型 採血後軽く転倒混和 容量 2mL 内容 EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 3 真空採血管 	LE細胞 クームテスト 血液型不適合 容量 5mL 10mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年	容器番号 7 EDTA入り真空採血管 	レニン活性 アンギオテンシン カテコールアミン 採血後軽く転倒混和 容量 5mL又は7mL 内容 EDTA-2Na 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年

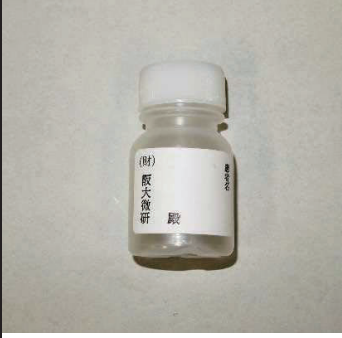
専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 8 血液凝固用採血管 (真空採血管) 	PT・APTT フィブリノゲン ヘパラスチンテスト 凝固因子 血液凝固検査全般 採血後軽く転倒混和 容量 1.8mL 内容量 0.2mL 3.2%クエン酸ナトリウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 12 FDP用採血管 (真空採血管) 	尿中FDP 容量 尿 2mL 内容 抗プラスミントロン剤 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1年
容器番号 9 ヘパリン入り (真空採血管) 	血中鉛 血中ホルフィリン リポ蛋白リパーゼ 採血後軽く転倒混和 容量 10mL 内容 ヘパリンNa 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年	容器番号 13 過塩素酸入り 	乳酸 ビルビン酸 採血後直ちに血液1.0mlを正確に入れ転倒混和後遠心分離し上清を汎用スピッツに移し凍結保存 採血量 1.0mL 内容量 1.0mL 1N過塩素酸 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1ヶ月
容器番号 11 血中アンモニア 	血中アンモニア 採血後直ちに血液1.0mlを正確に入れ転倒混和後遠心分離し上清を汎用スピッツに移し凍結保存 採血量 1.0mL 内容量 4mL 除蛋白液 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 6ヶ月	容器番号 14 グルカゴン用 	hANP 採血後直ちに冷却遠心で血漿分離し上清を凍結保存 容量 2mL 内容 アプローチ EDTA2Na 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 15 β -TG, PF4 	β -TG PF4 容量 4.5mL 内容 テオフィリン, アデノシン シリケートモル, クエン酸Na, クエン酸 貯蔵方法 遮光冷蔵 有効期間 製造後1年	容器番号 19 遮光EDTA管 (真空採血管) 	ビタミンB ₁ (チアミン) ビタミンB ₂ (リボフラビン) 容量 4mL 内容 EDTA-2Na(遮光) 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年6ヶ月
容器番号 17 エンドトキシン(血液用) β -D-グルカン 	エンドトキシン(血液用) β -D-グルカン 容量 2mL 内容 ヘパリンナトリウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 20 全血凍結検体用 (真空採血管) 	セロニン シクロスポリン 容量 2mL 内容 EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 18 HBV-DNA/TMA専用容器 (真空採血管分離剤入り) 	HBV-DNA/TMA 採血後遠心分離し血清分離の 確認後、容器ごと凍結保存 採血量 3mL 内容 分離剤 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1年	容器番号 21 結核菌INF- γ 測定 (QFT-Plus: クオンティフェロンプラス) 	結核菌INF- γ 測定 (QFT-Plusクオンティフェロンプラス) 容量 1mL 内容 専用メディウム 貯蔵方法 4~25°C(冷蔵推奨) 有効期間 各容器に記載

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 33 糞便中ヒトヘモグロビン 用採便容器 	糞便中ヒトヘモグロビン (ラテックス法) 容量 内容 保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 45 スワブキット3号 	細菌学的検査 真菌検査 容量 内容 アミース寒天 貯蔵方法 室温 有効期間 1年
容器番号 41 滅菌スピッツ 	細菌学的検査 抗酸菌検査 真菌検査 尿一般検査 髄液, 穿刺液, 胃液 十二指腸液検査 容量 10mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間	容器番号 46 滅菌喀痰容器 	細菌学的検査 真菌検査 抗酸菌検査 容量 10mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間 1年 (外箱に記載)
容器番号 42 採便容器 	便細菌培養同定 便中ロウウイルス抗原 虫卵検査 容量 拇指頭大 内容 貯蔵方法 室温 有効期間	容器番号 47 好気性Fボトル 	好気性菌培養同定 真菌培養同定 容量 3~10mL 内容 培地 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期間内 (ボトルに記載) 各医療機関でご用意ください

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 48 嫌気性Fボトル 	嫌気性菌培養同定 容量 3～10mL 内容 培地 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期間内 (ボトルに記載) 各医療機関でご用意ください	容器番号 53 クラミジア・トラコマチス 核酸同定(尿検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (リアルタイムPCR法) 容量 内容 専用メディウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 49 ANAポートビケン 	嫌気性菌培養同定 容量 3mL 内容 培地 貯蔵方法 冷蔵 有効期間	容器番号 54 クラミジア・トラコマチス 核酸同定 (泌尿器・子宮頸管分泌物検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (リアルタイムPCR法) 泌尿器・子宮頸管分泌物検体用 容量 内容 専用メディウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 52 ヘリコポータ 	ヘリコバクテリウム 容量 10mL 内容 培地 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 4ヶ月	容器番号 55 新型コロナウイルス (RNA同定) (鼻咽頭ぬぐい用) 	新型コロナウイルス (RNA同定) 鼻咽頭ぬぐい用 容量 15mL 内容 鼻咽頭より検体を採取後綿棒 を容器に入る長さに切り、生理 食塩水またはPBSを2mL前後 添加してください 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後5年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 56 新型コロナウイルス (RNA同定) (唾液) 	新型コロナウイルス (RNA同定) 唾液採取用 容量 50mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後3年	容器番号 76 プレサーブサイト液 	細胞診検査 容量 20mL 内容 細胞保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期限内
容器番号 71 細胞診自己採取容器 	婦人科細胞診検査 (子宮ガン検査用) 容量 内容 細胞保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 1年	容器番号 77 病理組織検査容器 	病理組織検査 容量 8mL 内容 10%中性ホルマリン 貯蔵方法 室温 有効期間 1年
容器番号 73 喀痰細胞診容器 (蓄痰用) 	細胞診検査 (肺ガン検査用) 容量 30mL 内容 細胞保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 1年	容器番号 78 細胞性免疫検査ヘパリン入り (真空採血管) 	細胞性免疫検査血液 容量 5mL 10mL 内容 ヘパリン 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後2年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 79 ウイルス遺伝子検査用 (血清)(8ml採血用) 	HCV-RNA定量/リアルタイムPCR 採血後遠心分離し血清分離の 確認後、容器ごと凍結保存 容量 8mL 内容 分離剤 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 82 ウイルス遺伝子検査用 (血清)(5ml採血用) 	HBV-DNA定量/リアルタイムPCR法 容量 5mL 内容 分離剤 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期限内
容器番号 80 ウイルス遺伝子検査用 (血漿)(8ml採血用) 	HIV-1定量/リアルタイムPCR法 採血後遠心分離し血漿分離の 確認後、容器ごと凍結保存 容量 8mL 内容 分離剤 EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 83 細胞性免疫検査 	組織・肺洗浄液など 血液・骨髓液以外の材料用 ※万一濁りがあつたり液色が真 赤になったものは、使用しない で下さい。材料は無菌的に移 し浮遊させて下さい。(※容器 は到着後、凍結保存して下さい。 (ドライアイス不可)) 容量 内容 10%FBS加RPM1640 貯蔵方法 到着後凍結(ドライアイス 不可) 有効期間 製造後1年
容器番号 81 血液型検査専用管 (CPD入り真空採血管) 	Rh-Hr式血液型 (5因子) 容量 5mL 内容 ケン酸ソーダ、ケン酸 リン酸2水素Na、ブドウ糖 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年半	容器番号 84 細胞性免疫検査骨髓用 	骨髓液 使用時は37℃で解凍して下さい。 容量 2mL 内容 培養液 貯蔵方法 到着後凍結(ドライアイス 不可) 有効期間 製造後1年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 85 エンドトキシン (透析液用) 	透析液 容量 4mL 内容 安定化剤入り 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1年	容器番号 88 HIV専用 	HIV抗原・抗体 HIV-1抗体/WB法 HIV-2抗体/WB法 他 容量 5mL 内容 血清分離剤 凝固促進用シリカ微粒子 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 86 クラミジア・トラコマチス 核酸同定 (泌尿器・子宮頸管分泌物 検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (TMA法) 容量 2.9mL 内容 専用メディウム 貯蔵方法 室温		
容器番号 87 クラミジア・トラコマチス 核酸同定 (うがい液・尿検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (TMA法) 容量 2mL 内容 専用メディウム 貯蔵方法 室温		